

## 2020年度第7回理事会議事録

開催日時：2020年12月10日(木)18:30~20:00

開催場所：Zoom (Web会議)

出席者：麻田、関、中本、荻谷、堀江、江平、田後、梅田、南角、西村、小寺、阪東、佐藤、安彦、建内、井上、田村、伊藤、市橋

欠席：鶴谷

書記：大島、堀江(賢)

### ★報告事項

#### 1、事務局：

##### ①総務部

・公文書発行：No. 85 講師派遣依頼（第2回生涯学習部）No. 86 講師派遣依頼（職能部推進リーダー導入研修）No. 87 講師依頼（同上）

②財務部：在会者数 2819 人（内入会手続き中 26）（11 月 25 日時点）

支払方法：楽天 2165 名（内入会手続き中 2）口座振替 336 名（内入会手続き中 2）現金振込 292 名（内入会手続き中 22）

新入会者数 252 名（内入会手続き中 26 名内 1 名は再申請）

退会者数（2020/4/1~2020/10/27）48 名（任意退会 29 名、未納退会 8 名、休会経過退会 9 名）

復会者数（同上）30 名、転出者数（同上）107 名、転入者数（同上）50 名

#### 2、社会局：

##### ①保険部：動画研修について

11 月末に部内にて動画を完成し、12 月 26 日まで皆様からのご意見をお願いしております。

今後のスケジュール：2021 年 1 月中に修正、確認。2 月末頃にホームページにて掲載を目指す。

・厚生労働省から発出された疑義解釈（その 44）について、ホームページにて掲載する。

内容：地域包括ケア病棟入院料、リハビリテーション実施計画書について

・業務基準・手順書マニュアルの更新

京都私立病院協会のリハビリ運用マニュアルのリンクを士会ホームページにて掲載。

（京都私立病院協会には了承済み）

②職能部：来年度の計画について、在宅ケアネットワークミーティング/小児ネットワークミーティング/管理職ネットワークミーティング/推進リーダー研修にて検討をしている。

社会情勢も鑑みながら、対面と Zoom でのハイブリッド開催を検討する。

③公益事業部：新聞広告は 12/18 掲載決定しました。

介助教室は 12 月 8 日に会議予定

講師は京都あすかい病院の山本陽平先生

内容：実技はできないが、ポイントを指導

加えて、腰痛の原因や予防法もいつもより詳しくわかりやすくレクチャーをしたい

##### ④災害対策部

・12/13 OT・ST 合同研修会 後援…別紙

・2/4 災害対策部研修（京都・滋賀 JRAT 共催）

#### 3、学術局：

##### ①新人教育部

第 1 回・2 回研修会（11 月 11 日）

生涯学習と理学療法の専門領域 D-2、宮坂淳介先生：参加者数 39 名

臨床実習指導方法論 E-1、井上直人先生：参加者数 32 名

新人必須初期研修会（11 月 22 日）

協会組織と生涯学習システム A-2、堀江淳先生：参加者数 55 名

理学療法と倫理 A-1、麻田博之先生：参加者数 56 名

理学療法における関連法規 A-5、田後裕之先生：参加者数 56 名

人間関係及び接遇 A-4、関恵美先生：参加者数 55 名

リスクマネジメント A-3、山本崇先生：参加者数 57 名

##### ②新人発表部

##### ③生涯学習部

【第 1 回】2020 年 11 月 15 日(日) 13:00~16:00

テーマ：コロナ禍の理学療法

講師：小田垣孝雄先生（京都医療センター 総合内科医長 感染制御部リーダー）

講師：岩田健太郎先生（神戸市立医療センター中央市民病院）参加者 32 名（申込者 38 名）

#### 4、地域局：

- ・プレブロック会議について

北部 11/30 16：30～18：00

出席：梅田理事、北部リハセンター担当、コーディネーター3名、田後

その他支部 12/14以降で再調整

- ・アンケート実施 12月末～1月予定
- ・12/09 府主催 コーディネーター会議で再度ブロック化について共有（予定）

#### 5、委員会

報告事項なし

#### 6、その他

##### ①京都市介護認定審査会委員推薦について（12名）

本庁：東佐登美、北区：岡徹、左京区：中井啓太、中京区：中本隆幸、山科区：藤田光生・前田昭美  
南区：中川智明、右京区：南條千人、西京区：関恵美、伏見区：坂野裕也、深草支所：山本幸司、  
洛西支所：谷川明誠

##### ②京都市障害支援区分判定等審査課委員推薦について（5名）

麻田博之・江平知子・井元哲郎・小西通晶・宝輪清美

#### ★討議事項

##### 1、事務局：

###### ①総務部

###### 1) 理事間のサイボウズ使用について

⇒三療法士会の契約を延長して使っていく方針で承認された。

###### 2) 各部の作業費確認について

12月17日までに各部で現状を確認し、報告する。

###### ②広報部：京都府士会ホームページのユーザーインターフェースのスマホ対応について：

⇒スマホへの対応について理事会にて承認された。また維持費については次回の理事会にて報告する方針で承認。

##### 2、社会局：

昨年、社会局の事業を見直しをして、内容を再編成しながら各部で取り組んできたが、部局を超えて取り組まなければならないものがある事が見えてきた。例えば、シルリハについて府民向けの取り組みと、士会員向けの取り組みが必要な事業として上がっている。

そのほか、来年度の事業計画を立てるにあたって、部局を超えた取り組みを行なっていくこともあることをご理解いただきたい。

具体的な内容については、今後、社会局、地域局全体で調整していく。

⇒協会の方針も確認し、次回の理事会で再度検討する。

###### ①災害対策

- ・2/4 災害対策部研修（京都・滋賀 JRAT 共催）

他士会との合同企画であるので、主催者名として、士会の名称を掲げることに事をご理解をいただきたい

⇒士会の名称を掲げていくことを理事会にて承認された。

##### 3、学術局：

###### ①新人教育部

###### ②新人発表部

###### ③生涯学習部

###### ④会誌編集部

⇒上記4部討議事項なし

#### 4、地域局：

⇒討議事項なし

#### 5、委員会

##### ①表彰審査委員会

(1)士会功労賞の対象者選定について：理事のみ2期5年の年数制から理事・部長・委員長対象のポイント制への移行について：

理事：1/年ポイント、部長・委員長：0.5/年ポイント：10ポイントで候補者

⇒部長・委員長含めたポイント制への移行の方針で理事会にて承認された。ポイントの重複については今後検討の方針。

(2)会長賞のデータ作成について：理事・部長・委員長などのポイントの重複を認めるか？

⇒ポイントの重複について理事会にて承認された。ポイントのデータベースを計算し直すことが確認された。ポイントについては、部長2点、副部長1.5点、部員1点。また、委員長1点、委員0.5点。合計10点に達した士会員を表彰することを案とし、表彰規定について見直しを行っていく。

## 6、その他

①京都市会での来年度会費減額について(各部概算決算)：

概算決算では収入－支出：4,520,766円

2,800名対象とすると1人当たり：1,600円

減額を行なうとすると今年度所属し次年度継続する会員対象で一人1,000円

⇒今年度会員に対して1,000円の減額をすることが承認された。

②協会賞推薦対象者について：

・推薦基準：京都市会 10年以上、日理協 2年以上、55歳以上

(現時点での候補対象者：日下先生、伊藤先生、島先生、石井先生、麻田、荻谷)

⇒日下先生・伊藤先生より辞退あり。島先生・石井先生の2名を推薦予定。

⇒島先生・石井先生の2名を推薦することが承認された。

③集音マイク・Webカメラ・ハードディスク・背景スクリーンの購入と作成について

事務所・北部・地域局に配置したい。

今年度は集音マイク：4台、Web広角カメラ：3台、ハードディスク：1～2台を購入し、次年度以降必要に応じて増台する予定。

背景スクリーンは業者に依頼し、スクリーンタイプの物を1台作成し、Web会議用のデザインPDFを理事・監事に配信する。(デザインは今後検討)

⇒総務部の予算でスクリーンを作成することで理事会にて承認された。

④新聞広告が12月18日に掲載予定。HPアクセスが増えることが予想されるため、掲載必要なものは12月18日までに掲載しておくことが確認された。

今後のスケジュールについて

三役会：理事会の前週の月曜日

理事会：1月14日(木)

2月18日(木)

3月11日(木)

※仮決算・予算案・計画案提出〆切：1月22日(金)